

学校統合について

1 統合

高校再編計画により平成28年4月1日より、彦根翔陽高等学校は彦根西高等学校と統合し、新たに開校する彦根翔西館高等学校とともに、現在の彦根翔陽高等学校校地で3校の教育活動が行われます。

☞ 統合はいつ決まったのですか

平成24年12月に滋賀県立高等学校再編計画が策定され、彦根西高等学校と彦根翔陽高等学校の統合が決まりました。また、平成27年3月には、滋賀県立学校の設置および管理に関する条例が改正され、彦根翔西館高等学校の校名、所在地などが決まりました。

2 統合後の学籍（在籍校名）

統合により、3校の生徒はひとつの校地で学校生活を過ごしますが、学籍（在籍校名）はそれぞれ異なります。彦根翔陽高等学校のみなさんは、統合後も「彦根翔陽高等学校」の生徒として、これまでの総合学科の教育課程で学習します。

◇ 学年の構成（H28年度）

3年生	彦根西高等学校籍の生徒	彦根翔陽高等学校籍の生徒
2年生	彦根西高等学校籍の生徒	彦根翔陽高等学校籍の生徒
1年生	彦根翔西館高等学校籍の生徒	

☞ 学校名が変わるのですか

学校名は変わりません。彦根翔陽高等学校籍の皆さんの在籍校名は「彦根翔陽高等学校」です。

3 学校生活

両校の先生からなる新校開設準備室で、学校関係者や生徒の皆さんの意見を聞きながら、4月からの学校生活がスムーズに進むよう準備してきました。

◇ 主なポイント

(1) 制服・体操服	これまでのとおりです。買い直す必要はありません。
(2) HR・授業	HRは学籍別に編制します。授業も学籍別です。
(3) 学校行事	平成28年度は合同で開催するものと学籍別に行うものがあります。文化講演会、芸術鑑賞などは合同、修学旅行は北海道で交流予定。
(4) 校則	基本的にはこれまでのとおりです。 お互いに気持ち良く生活できるようにマナーを守るようにします。
(5) 学期制・始業	これまでのとおり2学期制で、始業は8時40分の予定です。
(6) 部活動	各部活動で話し合って、合同もしくはそれぞれに活動します。
(7) 部活大会	大会には、各部活動で合同もしくはそれぞれに出場します。
(8) 生徒会活動	生徒会は各々に組織しますが、協力して活動します。 体育祭は長浜ドーム、文化祭は文産会館などで開催する予定です。

☞ どうして統合するのですか

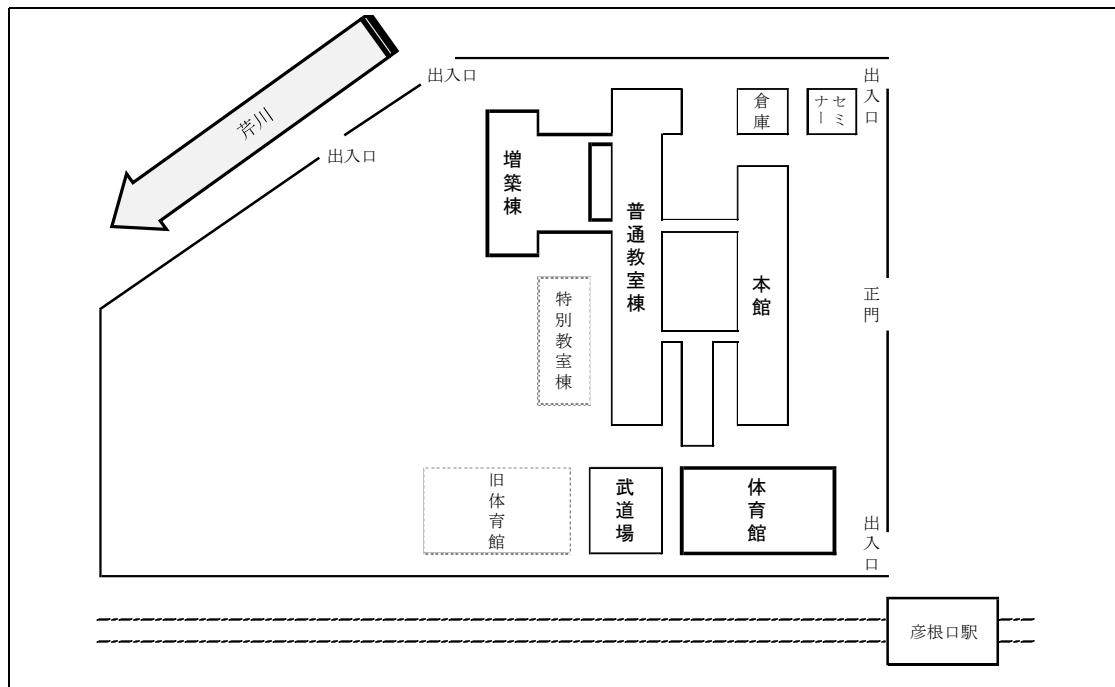
両校の教育資源を融合させ、普通・商業・家庭の系列で編成する総合学科高校を設置し、多様な生徒集団のもと、人間関係形成能力や社会性の育成を目指す教育を推進するために統合します。在校生も部活動や学校行事などで同級生や下級生と充実した活動ができます。

4 HR配置

平成27年3月から教室棟の増築、体育館の新築のための第1期工事が進められています。平成28年4月28日に工事が完了し使用できる予定です。そのため、4月28日までの期間は、既設の校舎にHR教室を用意しています。5月以降は、新しい教室棟のHR教室も使用します。

なお、28年度中は、引き続き旧体育館・特別教室棟の解体、自転車置き場、グラウンド整備などの第2期工事が行われる予定です。

◇ 校内図（平成28年4月段階）



◇ 4月28日までのHRの配置

- 彦根翔陽高校生は、普通教室棟の2階を2年生、本館3階を3年生がHR教室として使用する予定です。
- 彦根西高校生は普通教室棟の3階を、彦根翔西館高校生は普通教室棟の1、2階をHR教室として各々使用する予定です。

◇ 5月2日からのHRの配置

- 彦根翔陽高校生の3年生HRは増築棟の2階に移動します。2年生のHRは普通教室棟の2階で移動はありません。
- 彦根西高校生は普通教室棟の3階と増築棟の3階を、彦根翔西館高校生は普通教室棟の1、2階をHR教室として各々使用する予定です。

👉 現在の彦根西高等学校の校舎や施設は使うのですか

第1期工事完了まで増築棟の家庭科実習室などが使えないことから、現在の彦根西高等学校の施設を使用します。また、体育館、格技場、同窓会館、グラウンドなどの施設については、今後も授業や部活動に使用します。なお、第1期工事完了後は、校舎を使用する予定はありません。

👉 現在の彦根西高等学校の施設を使うときはどのように移動するのですか

部活動や学校行事などで現在の彦根西高等学校施設を使用する場合は、徒歩や自転車で移動します。

5 平成28年4月28日（木）工事完了までの主な予定

- 4月8日（金）8：40 始業式など
- 4月11日（月）対面式・部活動紹介・課題テスト
- 4月25日（月）校外学習